

平成 25 年 8 月 27 日

川崎茂氏の国際公的統計協会（IAOS）会長就任

公的統計の世界的な学術団体である国際公的統計協会（IAOS）の会長に、日本人として初めて、川崎茂 日本大学経済学部教授（元総務省統計局長）が就任しました。

- 1 本日、香港で開催された国際公的統計協会（International Association for Official Statistics : IAOS）の総会において、川崎茂氏が、これまでの国際的な活躍を踏まえ、同協会の第 14 代会長に就任しました。日本人が会長に就任するのは、同協会が昭和 60（1985）年に設立されて以来、初めてのことです。任期は 2 年間です。
- 2 国際公的統計協会（IAOS）は、公的統計に関わる世界的な学術団体であり、研究発表等を行う世界大会の開催、論文誌の発行、若手統計家の育成などの活動を通じて、世界の国々の公的統計の発展と普及に尽力しています。会員は、各国の統計機関の専門家や大学の研究者など約 340 名の個人、世界各国の統計局及び国際機関の約 40 の団体により構成されています。
- 3 統計においてもグローバル化が進み、統計リテラシーが重視される中、川崎氏の IAOS 会長就任により、国際的な公的統計の改善や発展に対する日本の更なる貢献が期待されます。

○ 川崎 茂（かわさき しげる）氏の略歴

平成 19 年～23 年	総務省統計局長
平成 23 年	国際統計協会（ISI）※評議員（任期 4 年）
〃	国際公的統計協会（IAOS）次期会長に指名
平成 24 年	日本大学経済学部教授
平成 25 年	国際公的統計協会（IAOS）会長（任期 2 年）

その他、東アジア統計局長会議議長、人口センサス会議議長、国際連合統計委員会セッション議長、国際連合統計部勤務等、豊富な国際経験有

※ 国際統計協会（ISI : International Statistics Institute）：世界の統計学者、主要国の統計局長等の提唱によって 1885 年に設立され、公的統計のほか、数理統計、計算機統計、統計教育など統計に関わる各界を束ねる世界的な学術団体です。ISI には、総務省統計局を含む世界 120 カ国以上の統計局や国際機関、統計学会等が加盟しています。

連絡先：統計局総務課国際担当

担当：稲垣課長補佐、明石主査

電話（直通）：03-5273-1116

FAX：03-5273-1010

Eメール：g-kokusai2@soumu.go.jp

（注）迷惑メール防止のため、メールアドレスの一部を変えています。「@」を「@」に置き換えてください。